



真龍小便い

【学校の教育目標】

- ☆心と体をきたえる子
- ☆美しい心をもつ子
- ☆考えて行動する子
- ☆生き生きと学ぶ子

No. 7 令和元年8月26日発行

子育て術

校長 武田昌彦

夏休みが終了し、元気な笑顔で登校してき子ども達。大きな事故もなく、無事に第2ステージを迎えられますのも、保護者の皆様や地域の皆様の目配り・気配り・心配りのおかげと感謝しております。

夏休みに入る前日、1年生が砂遊びをしていました。どの子も夢中になって真剣に砂と戦っていました。触りながら、考えながら形を作る。とても良い体験学習です。夏休み…どんな体験をしてきたのか、子ども達から聞きたいと思います。

【ある平凡な1日のできごと…】

小学校に入る前のお子さんがある家庭の一場面です。子どもは5歳位でしょうか。子育てにおいて一番大変な時期です。バタバタと忙しい毎日を過ごしているとします。そんなある忙しい朝。子どもが台所で、水を出しっ放しにして、水に手を突っ込んでその手を見つめています。じっと見つめています。1分、2分、5分…まだ水を流しっぱなし。止めようとしません…。その時、側に居たお母さんは子どもを見て何も言いませんでした。あなたがこんな場面に出くわしたとしたら、お子さんにどんな対応をしますか？「もったいないでしょ！」と言って叱りますか？優しく教えるように「水を無駄使いするのは良くないよ。」と言って蛇口を閉めますか？それとも、別の方法で止めさせますか。たとえば、他の場所で遊ぶように誘導しますか？…

実はこれ、本当にあった話だそうです。その子が水を流しっ放しにして、不思議そうに自分の手を見つめる。その姿を見て、1時間もの間、そのまま水を出させ、一言も声を掛けなかったということです。

なぜ、そうしたのか。それは、「その時、その子は何かを学ぼうとして、体験していた。何かを発見しようとしていた。そのことを考えたら水道代は気にならなかった。」感性の発育、脳の発達をストップさせてしまうと感じたらしいのです。親なら誰もが、「子どもの才能を伸ばしてあげたい。」「子どもの可能性を広げてあげたい。」そう願っていると思いますが、もしかしたら、知らず知らずのうちに、自分の常識の枠に捉われて、親が子どもの可能性を狭めてしまう、ということも多いのかもしれない…。学校も子ども達を指導する上で、常識の枠で子どもの可能性を狭めていたとすると大変です。肝に銘じ、指導していきます。

可能性を広げる「子育て術」として、子どもを叱るのではなく、見守ることが大事だと繰り返し言うてきました。でも、やはり、我が身として振り返ると…難しいですね。

子ども達の夏休み、どんな体験や学び、出会いがあったのでしょうか。第2ステージでの活躍を期待するばかりです。

9月の主な行事		
1	日	
2	月	朝会(夏休み作品発表) 参観日(全校) 参観日特別日課
3	火	5時間授業 体力測定競技会(3~6年)
4	水	芸術鑑賞
5	木	5時間授業 体力測定競技会(予備日)
6	金	短縮日課 津波避難訓練(コンキリエ)
7	土	
8	日	
9	月	短縮日課 午前授業
10	火	短縮日課 修学旅行(6年) 校外学習(2年:別保森林公園)
11	水	修学旅行(6年) 食育指導(4年) 読み聞かせ
12	木	6年回復休業 校外学習(3年:太田農協)
13	金	短縮日課 食育(3年) 生きがい大学
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	北方領土学習(6年)
18	水	校外学習(2年:消防庁舎) 運動の日 スクールカウンセラー来校日
19	木	避難訓練(予備日)
20	金	前期終業式
21	土	
22	日	
23	月	秋分の日
24	火	後期始業式
25	水	校外学習(1年:子野日公園) 人権教室(3年) 街頭指導
26	木	校外学習(4年:浄水場) 着衣水(5年)
27	金	短縮日課 委員会
28	土	
29	日	
30	月	

※行事は現時点での予定です。
各学年便りでも改めてご確認ください。



◆ステップアップ教室◆



夏休み始まってすぐの2日間、ステップアップ教室を行いました。140名と全校の半数以上の子どもたちが参加しました。

また、昨年度から小中連携の一環として、真龍中生がサポートに来てくれています。今年は1年生から3年生までの28名の中学生が、各教室に数名ずつ分かれて、マル付けをしてくれたり、分からないところを教えてくれたりしました。小学生に寄り添って、優しく教えてくれる姿は、それは頼もしく、ほほえましい光景でもありました。最後に、お礼の言葉と共に「将来、ぜひ、教師に！」とお願いしたほどです。

また、当日は真龍中の先生方もたくさん参観に来てくださいました。ご協力に感謝致します。

◆スクールカウンセラー◆

6月から月1回スクールカウンセラーが派遣されるようになりました。お子さんの学校生活や友人関係など、心配なことを相談することができます。お子さんはもちろん、必要に応じて、保護者の方も面談することができます。

ご家庭からの希望もあり、すでに面談したお子さんもいます。自分の思っていることを素直に正直に表現することができたようで、面談後はとてもすっきりした様子でした。保護者の方や担任でない大人だからこそ、本音を話しやすいということもあるのだと思います。来校日は学校便りにも掲載しています。ご希望があれば、担任か教頭までご連絡ください。

◆夏休み作品展◆

ただ今、夏休み作品展を開催しています。どのような作品にするか一緒に考えていただいたり、材料の準備をしていただいたりと、ご家庭の方の多くのご協力があったことと思います。ありがとうございました。

29日(木)まで展示し、30日(金)には持ち帰ることになります。お子さんをお迎えにいらした折など、ぜひ足をお運びください。展示場所は、1階多目的ホールです。



～6年生のコーナー～



～1年生のコーナー～

◆全校参観日・親子清掃◆

9月2日(月)は、全校一斉の参観日です。今回は、新たな取り組みとして、授業参観後に親子清掃も予定しています。普段子ども達だけでは手が届きづらい窓ガラスの清掃となります。お忙しい折とは思いますが、ぜひ、たくさんのご来校、並びにご協力をお願い致します。

<予定>

▷授業参観 (13:25～14:10)

▷親子清掃 (14:10～14:25)

▷帰りの会 (14:25～14:35)



◆芸術鑑賞◆

9月4日は、本校体育館を会場に町内全ての小学生が集まって、芸術鑑賞が行われます。今年は、ジャズの鑑賞となります。同日の夜は、地域の方を対象にも行われるようです。



ご家族皆さんで鑑賞されてはいかがでしょうか？

◆PTA会費◆

PTA会費は、今月中までの納入をお願いしていました。

最後の納入日は、8月30日となっています。未納の方は、期日までの納入にご協力をお願い致します。

納入袋が見当たらない、納入状況が分からないなど、不明な点があれば、学校(教頭52-2113)までお問い合わせください。

日没が早くなってきました。

9月からの**帰宅時刻は5時**になります。ご家庭でも、帰宅時刻を含め放課後の過ごし方について話題にいただけますようお願い致します。



真龍子ども見守り隊

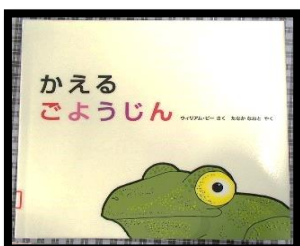
朝の街頭指導などの際に、「真龍子ども見守り隊」の標示物をダッシュボードに載せた車をお見かけします。ご協力に感謝致します。

中には、お仕事で使われている車のガラスの内側から直接貼ってくださっている車もあるようです。私用で使う車ではなかなかできないことかと思いますが、見やすい表示の仕方をしていただいていることに、重ねて感謝致します。

追加の申込みも大歓迎です。随時、学校までお知らせください。



おすすめ本紹介



『かえる ごようじん』

【ウイリアム・ビー作 たなか なおと訳 セーラー出版】

「あるところに、おばあさんがひとり いました。
おばあさんは、くらくて ふかくて とんでもなく おそろしい、
もりの はずれに すんでいたのです。」

次々とおばあさんの家に現れる恐ろしい魔物たち。
果たして、おばあさんの運命は…。
最後に大どんでん返しがある、とってもシュールな絵本です。
おっかなびっくりの独特な世界観を、ぜひお試しあれ！

<担当:真龍読み聞かせ隊 鈴木直人>